

意欲を引き出す レクリエーション

4階病棟 研究者

発表者

山崎 恵太

看護師

介護士

川村 彩子

山崎 恵太

沢尻 恵

杉本 享子

< はじめに >

近年、保健・医療・福祉の場面では「レクリエーション活動援助法」が取り入れられ楽しさや心地良さを含んだ諸活動を積極的に行う動きがある。

院外研修「生活の不活発を予防するレクリエーション」に参加したことにより従来の(集団的活動)レクリエーションの他に、個人に向けて行なう働きかけ(個人的活動)や、計画の必要性を感じた。

今までのレクリエーション(以下、レク)では計画的に行っていない、記録や反省点を残さず、やりっぱなしになっている、患者様に押し付けになってはいないか、などの反省点が拳がった。

療養生活に変化・楽しさなどを感じて頂けるようスタッフがもう一度レクの意味を再確認し、病棟レクの見直しを図った経過を報告する。

< 取り組み方 >

期間・・・平成19年5月～9月

カンファレンス

対象者を把握し情報収集する。

計 画

カンファレンスにより、患者様に適した
レク活動を選択し、行動目標を立てる。

実 施

観察・記録(誘った時の反応・レク中の表情
発言・感想などを担当者がシートに記録)

評 価

実施シートを元に、目標の達成度や内容を
再検討する。必要に応じて設定を変更する。
取り組みを繰り返し行ない、より良いレクを
目指す。

< 個人的活動 >

カンファレンス 対象者

(A・K様 S・M様 S・N様 K・Y様)

車椅子移乗し、比較的長時間過ごせおやつ(水分補給)の時間にホールへ誘導している患者様である。その時間を使い、少人数で行なう。患者様と会話し、趣味・特技・昔の遊び稽古事などを聞く。

目的

好みに合わせ、自然な自己主張ができゆったりとした時間を過ごして頂く。

実施(個人的活動)

{5月}・・・いろはカルタ・レトロぬり絵・ジグソーパズル

{6月}・・・ぬり絵(花・カタツムリ・カエル
さ抜き歌ゲーム

{7月}・・・ぬり絵(花)・パズル・金魚すくい

{8月}・・・ぬり絵(女の子・花)トランプ(ババ抜き)

{9月}・・・旗あげゲーム・トランプ(ババ抜き)

誘った時の反応・レク中の様子・表情
終了後の感想を実施シートに記録

ぬりえをしている所



このような作品が出来ました



実施シート

H.19年5月18日

行ったこと VTR撮り会

	誘った時の反応	レク中の様子・表情	レク中の発言	終了後の感想
倉持あき子様	（どれにしますか？） 「あら可愛いじゃない これがいいわ」積極的	色をどどど塗っていく。 力強いタッチ 音聲をかける反応	「テンポが遅いね」	いっぱい塗りたよ。 昔の唄はいいね。邦音楽を 聞かせて
松川セツ子様	（どれにしますか？） 「可愛くて昔の私みたいだ」 積極的	声掛けると色を塗り出す 他の人の気がなる様子	「これでいいかな...」 「もっとぬるの？」	色が出にくい
中野すみ子様	体調不良だったため（どうしますか？） 「行きたいです。」	繊細な色使いでゆくりと 作業	「クレヨンが堅くて塗りずら」	またやりたいです。
吉岡キヨ子様	「むずかしいのはできないのよ」 最初は消極的	自分で色を指定し、どどど 塗っていました。	「まだ出来な人がほ...」	→また次回に！ もっと塗りたいです。
担当者のコメント	絵柄は可愛. ので喜ばれましたが クレヨンの色が出にくく不評でした。 準備に心くばりが大切だと思えました。			

・東堂様

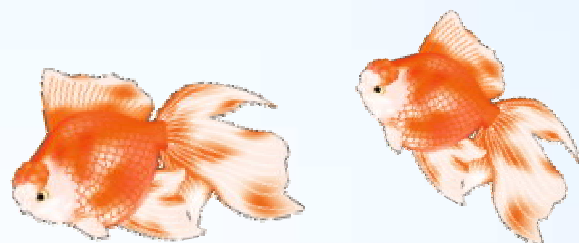
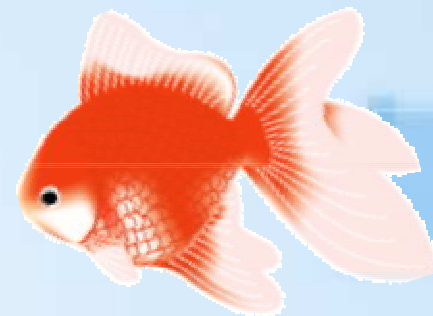
・野本様

<経営の方>

・小林様 ・狩野様 ・大國様

金魚すくい

おととと



< 集団的活動 >

カンファレンス - 対象者

個人的活動対象者

カンファレンスによりレク参加可能な患者様、毎週土曜日に実施している「病棟レク」の時間を活用する。

経管栄養の患者様も見学される。

目的

身体を動かす喜び、声を出す楽しみを体得する中で人間関係を豊かにする交流を図る。

実施(集团的活動)

- {5月}・・・輪投げ送りゲーム
お誕生会・風船バレー・歌
- {6月}・・・ボーリング・歌 ・魚釣りゲーム・歌
お誕生会・うちわ風船飛ばし・歌
- {7月}・・・七夕祭 ・箸でつまんで移動ゲーム・歌
旗あげ・歌・お誕生会・紙芝居
- {8月}・・・ボーリング・歌・ピンポン玉送り・歌
目隠しゲーム・歌
・お誕生会・点取りゲーム・歌
- {9月}・・・ゲートボール・歌・輪投げ・歌
お誕生会・歌

うちわ風船飛ばし



旗あげゲーム

赤挙げて！！
白挙げて！！



ゲートボール



< 結果・考察 >

従来のレクの反省点から、患者様との会話や御家族からの情報を得て、個々に適した活動を考えて行くことから始めた。計画を立て、実施シートを作成することでスタッフが意欲的に患者様と向きあった。その結果、個人的活動では好みに合わせ自然な自己主張ができ「私が決めるわ」「こういうの得意なの」「楽しかったよ」など積極的な発言が聞かれた。

集団的活動では、同じ事をしているという一体感や安心感が生まれ、また競争心を持つこともADLの向上に繋がると考えられる。

「もう一回やろう」「上手く出来たわ」など楽しい雰囲気の中で<意欲を引き出すレクリエーション>を行う努力を続けていきたい。

おわりに

レクリエーションの見直し

目標・目的の明確化

計画の必要性

実施シートを作成し、記録を保存

定期的な評価

新たな課題の設定

ご清聴ありがとうございました

4階病棟一同